

## 教えて歯医者さん！

### 上の歯が出ている(上顎前突)Ⅲ

はは歯クラブ  
無料歯みがき指導・相談  
3/3・13 (要予約)  
問)ゆきなり小児・矯正歯科

程度がひどい場合や、遺伝が関係している場合などは時期(全て永久歯へ生え代わって)をみて本格的な矯正装置(マルチブラケットシステム)を使って治療します。同じように見える上顎前突でも分析してみると成り立ちが違う物もあります。この症例では顎自体の前後のバランスには問題なく、上下の前歯の傾きに問題がある上顎前突です。この場合は永久歯を抜くことなしに



マルチブラケットシステムを使って歯の傾

きを正常に戻し、しっかりと噛める様に治療します。

右の写真が本格矯正治療中のものです。前歯の隙間を閉じ、噛んだ時に下の前歯がよく見える状態にするために矯正用の輪ゴムを使用しています。この輪ゴムは毎日、本人に付け替えてもらいます。食事中にも使用してもらうことにより効果が増強されます。



矯正治療には数ヶ月から数年という期間がかかりますが、人の成長から比べると急激な変化がその期間に起こります。そこで矯正治療の後には保定というかみ合わせを安定させる期間が必要となり、保定期間中には保定装置を使用します。保定装置には色々な種類があります。

気になる場合は小児歯科専門医、矯正歯科専門医へご相談ください。HPは「ゆきなり小児歯科」で検索すると簡単です。過去の「親子のひろば」もダウンロードのページに掲載しています。

ゆきなり小児・矯正歯科

【小児歯科診療、矯正歯科診療、  
予防、歯育て健診】

長崎市葉山2-5-26

TEL:095-857-8211



待合室横の屋外キッズスペース